

令和5年度 学校地域学校協議会プラン

1 学校の課題

提言① 学力の定着のため、学校・家庭・地域との連携を図り、学習習慣の定着を強化する。 提言② 基本的学習習慣の確立のために、特に朝食摂取率の向上に取り組む。

2 提言の実働化に向けた具体的な取組(3者協働の場合)

具 体 的 な 取 組			
	学 校	家 庭	地 域
提言①	○「教師力」を高める ・児童の学力の実態と課題を家庭・地域に知らせる。 ・学年相応の宿題を出す。 ・家庭学習の手引きの配布 ○教育ICTを活用した授業で個別最適化された学習を行う。 ○UDの視点を取り入れた「犬塚スタンダード」の授業実践を行う。	○「家庭力」を高める ・学習習慣の定着を図るための学校との連携した取り組みを行う。 ・学習に集中できる安心・安全な環境をつくる。 ・家庭学習の手引きを活用し確実な取組と称賛を子どもにする。 ・学級懇談会での保護者間、保護者と担任での交流をする。	○「地域力」を高める ・補充学習への協力のためのボランティアの派遣をする。 (※新型コロナウイルス感染症の拡大状況に応じて) ○三潞中学校区の小・中学校と連携し、同じ期間にスローメディアに取り組む期間を設定する。 (三潞中学校の定期考査期間)
提言②	○生活のリズムや食事を取ることに大切さの指導 ○「早ね早おき朝ご飯」の取り組み結果を集約し、家庭・地域に知らせる。	○「早ね早おき朝ご飯」チェックカードへの記入と指導 ○「スローメディア」強化週間の設定 ○「家庭学習習慣」チェックカードへの記録と指導評価	○三潞中学校区の小・中学校と連携し、同じ期間にスローメディアに取り組む期間を設定する。(三潞中学校の定期考査期間)

※学校、家庭の2者協働の場合は、「地域」の欄に斜線を引く。

3 児童生徒の成長



